

意見交換・協議事項

中部圏域歯科保健の課題と対策について

◆質問事項

- 1 学齢期の取り組みについて
 - (1) 学校や団体での歯科指導の取り組みについて (鳥取県中部学校保健会養護教諭部会 (小学校))
 - (2) コロナ禍後の染め出しテストについて (鳥取県中部学校保健会養護教諭部会 (小学校))
 - (3) 子どもの医療費無償化に係る治療率の状況について (鳥取県中部学校保健会養護教諭部会 (小学校))
- 2 障がい児 (者) への取り組みについて
 - (1) 中部圏域の歯科医療機関で対応される障がい児 (者) 歯科診療について (鳥取県重症心身障害児 (者) を守る会)
- 3 高齢期の取り組みについて
 - (1) 摂食嚥下専門機関への効率的なアプローチ (多職種連携) について (鳥取県薬剤師会中部支部)
 - (2) ミニデイサービス (湯梨浜町) での口腔機能向上サービスについて (倉吉市健康推進課)

◆協議事項

- 1 成人期の取り組みについて
 - (1) 若い世代への啓発方法について (倉吉市健康推進課)

◆質問事項

団体・市町	意見交換・協議事項	事前の回答状況
1 学齢期の取り組みについて 中部学校保健会 生涯教諭部会 (小学校)	●学校や団体での歯科指導の取り組みについて - 学校や団体で、どんな歯科指導を実施されているか取り組みの様子を知りたい。 - 歯科保健学習時の講師、ゲストティーチャーはどちらに依頼されているか。(主に中学校や倉吉市公私立園の委員にお尋ねします。) ●コロナ禍後の染め出しテストについて - コロナ禍が落ち着き、学校歯科医とも相談して今年度は染め出しテストをしたが、これからは実施しても大丈夫か。 ●子どもの医療費無償化に係る治療率の状況について - 子どもの医療費が無償化になったことで、受診が増えたり、治療率が上がったか。様子が分かれば学校側も受診を勧めやすくなると思う。	●学校や団体での歯科指導の取り組みについて (生涯教諭部会(中学校)) - 歯科保健学習時の講師は、学校歯科医または学校歯科医所属歯科医院の歯科衛生士に依頼 (倉吉市公私立保育園長会) 2歳児以上は昼食後、保育士が補助しつつ歯みがきをしている。 4・5歳児は染めだし剤を使用しての歯みがき指導を、倉吉市の歯科衛生士に来てもらい実施している。 (ただし全加盟園が統一画一の取り組みをしているわけではない。) ●コロナ禍後の染め出しテストについて (中部歯科医師会) - 学級閉鎖、学年閉鎖など感染が広がっている等なければ、学校歯科医と相談の上、実施してください。 ●子どもの医療費無償化に係る治療率の状況について (中部歯科医師会) - 医療費無償化以降、子どもの受診状況に変化は感じていない。
2 障がい児(者)への取り組みについて 鳥取県 重症心身障害児(者)を守る会	●中部圏域の歯科医療機関で対応される障がい児(者)歯科診療について 昨年度の協議会の資料で、障がい者対応、訪問対応のリストをいただいたが、具体的に知的、精神、身体などクリニックが対応される障がい種別が分かると助かると思う。	●中部圏域の歯科医療機関で対応される障がい児(者)歯科診療について (中部歯科医師会) 「鳥取県中部の歯医者さん(参考資料③)」に掲載の障がい者歯科対応歯科医療機関では障がい種別によって分けていない。 - 対応が難しい場合は、藤井政雄記念病院附属歯科クリニック、口腔総合保健センター(鳥取県歯科医師会)や鳥取大学医学部附属病院等をご紹介します。 (倉吉保健所) - 受診サポート手帳(鳥取県)を資料提供。 (参考資料⑤受診サポート手帳)
3 高齢期の取り組みについて (1)摂食嚥下専門機関への効率的なアプローチ(多職種連携)について 鳥取県 薬剤師会中部支部	●摂食嚥下専門機関への効率的なアプローチ(多職種連携)について - 口腔ケアが不十分であると嚥下機能低下や服薬困難につながる可能性がある。本人や家族、介護者に対して口腔環境が服薬にも影響することを理解してもらい、改善のための一助を担えればと思う。 - 専門機関に効率的にアプローチできるような取り組み(多職種連携)が求められる。 - 一般の方も高齢者に関わっている方も相談窓口の情報がないように感じる。情報があれば提供していただきたい。	●摂食嚥下専門機関への効率的なアプローチ(多職種連携)について (倉吉保健所) 鳥取県歯科医師会が相談窓口として設けている地域歯科医療連携室のパンフレットを提供 (参考資料④「地域歯科医療連携室のご案内」パンフレット)
3 高齢期の取り組みについて (2)ミニデイサービス(湯梨浜町)での口腔機能向上サービスについて 倉吉市 健康推進課	●ミニデイサービス(湯梨浜町)での口腔機能向上サービスについて 令和6年度 歯と口腔の健康づくり関連事業に関する取り組み状況【高齢期】に記載のあった湯梨浜町で取り組まれている「ミニデイサービスでの口腔機能向上サービス」の取り組み内容について、御教示ください。	●ミニデイサービス(湯梨浜町)での口腔機能向上サービスについて (湯梨浜町) - 総合事業で実施しているミニデイサービスで実施 - 昼食前に、嚥下体操の実施

◆協議事項

団体・市町	意見交換・協議事項	事前の回答状況
1 成人期の取り組みについて 倉吉市 健康推進課	●若い世代への啓発方法について ・妊婦歯科検診のお知らせにしても20代、30代の若い世代への呼びかけは難しい。各町ではインスタの利用やケーブルテレビの活用等、どのような取り組みをされているか、御教示ください。	●若い世代への啓発方法について (倉吉市) ・妊婦歯科検診のお知らせは、母子手帳発行時に案内を配布。 ・今年度より、11月8日にいい歯の日、11月半ばに歯周疾患検診の啓発に倉吉市公式LINEを活用している。 ・市報やコミュニティセンター便りにて『いい歯の日』『歯周疾患検診』の内容を掲載している。 (三朝町) ・妊婦歯科健診：母子手帳発行時の説明 ・チラシの配布子育て応援ポータルサイトへの掲載により受診勧奨。 ・歯周疾患検診：町HP、町公式SNS (facebook、X) にて周知。 (湯梨浜町) ・妊婦歯科健診 ：妊婦歯科健診の受診券をお渡しする時に、受診勧奨また、パートナーの歯科健診もすすめている。 - パートナーがふしめ年齢の時は一緒に受診してもらうよう声をかけている。 ：子育てアプリ母子モで妊婦歯科健診について配信。 ・ふしめ歯科検診（歯周病検診）について ：ホームページで周知 ：集団健診時に、パネルポスターで周知。 ：役場庁舎等にパネルポスターの掲示。 ：R6年度は、12月に未受診者へ受診勧奨ハガキを送付。 ：TCCで未受診者勧奨。 (琴浦町) ・妊婦・パートナー歯科健診については妊娠届時の受診券交付時に啓発を、妊娠期の交流会時に受診勧奨を行っています。 ・広く町民への啓発としては、6月町報にて歯と口の健康週間の行事のお知らせと合わせて事業の紹介を行いました。 ・歯周疾患検診は町報と町ホームページ、集団検診で啓発を行っています。 (北栄町) ・妊婦歯科検診 ：母子手帳交付時に妊婦歯科検診の受診方法、口腔ケアについて啓発。 ：パパママ教室にて妊婦歯科検診の受診確認、勧奨を実施。 ：教室の対象者へは、教室のチラシとあわせて妊婦歯科検診のチラシを同封し啓発している。 ・ふしめ歯科健診（歯周病検診） ：未受診者へハガキにて個別勧奨を実施。（12月） ：TCCにて文字放送を実施。（11月～2月末）